

一般質問通告書

受領日時 令和2年 2月21日 (午前) 午後10時15分 7番 氏名 畑澤洋子

質問項目	質問の要旨
1 妊婦の新型コロナウイルス感染症の予防対策を	(1) 中国では新生児が新型コロナウイルスに感染していたことで胎内感染を疑ったが可能性は低いと判断した。しかし妊婦が感染すると重症化することがある。世界中の妊婦は不安の度を増した。妊婦に自宅で使用する手指消毒用アルコール・マスク 50枚を無料配布する自治体も出た。当町でも「無事出産できるまで支援します！」と意思表示を込めて対応してはどうか。
2 市町村に産後ケア事業実施の努力義務を規定した改正について	(1) 法改正により現在実施している産後ケア事業を母子保健法上に位置づけし、実施していない市町村には実施の努力義務を規定した。住んでいる市町村に関わらず平等に産後ケア事業を利用できる体制作りが必須。当町で不足している部分を、どう進めていくのか。
3 いじめの相談・自殺防止をスマートフォン活用の「ライン相談」で	(1) 電話で会話する相談方法は多々あるが、QRコードを読み取り文章を打ち込むだけの「ライン相談」が広がっている。保健所を核として広域でライン相談が可能な体制を作るよう、当町が主導し実現してほしい。
4 「ご当地マンホール蓋」で地域に賑わいを	(1) マンホールの蓋そのものを販売する自治体があるなか、蓋の耐用年数は、車道で15年・歩道で30年ときく。町では蓋が何カ所にあるか。今後の蓋の交換の予定はあるか。 (2) 役場玄関にあるカラーバージョンの蓋は、町内で下水道の蓋として使用されている図柄か？カラーバージョンを人が集まる場所に設置してはどうか。更にデザインの刷新で新図柄バージョンも作ってはどうか。 (3) 「下水道広報プラットフォーム」は、下水道への理解・感心を深めるためのコミュニケーションツールとして「マンホールカード」を全国の地方公共団体と一緒に発行している。直接町に来ることで貰えるカードを、町の宣伝の一環として作成し推進してはどうか。